

企業情報PRシート

事業所名 株式会社西部開発農産

〒 024 — 0335

所在地 岩手県北上市和賀町後藤1地割333番地

企業HP <http://www.seibu-kaihatsu.com/>

(株)西部開発農産の若手が
仕事のアレコレを語る!!
QRコードから、スマホでラジオ音源を
聴くことができます。



自社の強み（事業内容・社風・働きやすい職場づくりへの取組など）

本州最大級の約900ヘクタールの農地に、米、大豆、小麦、蕎麦の米穀作物を中心に、野菜類、肥育牛（黒毛和牛）の生産と加工も含めた複合経営です。農作業ができなくなり耕作者がいなくなった農地や、耕作放棄地等の耕作依頼を受け規模拡大をしてきました。米穀作物は、播種～乾燥調製（製品）まで機械化一貫体系で生産しています。平成29年には自社直営店焼肉店「まるぎゅう」もオープンし、安心・安全はもちろん、新鮮、おいしさ、楽しさをお客様にお届けし喜んでいただける、そんな企業を目指しています。

学生に求めていること

（学生時代にやってほしい・身につけてほしいことなど）

チームで仕事をすることが多いので、普段の学校生活や部活動の中でもチームワークを重視してほしいです。

入社1年目の1日のスケジュール

〈水稻育苗管理の場合〉

8:00 朝礼

8:30 苗の水・温度管理

12:00 昼休憩

13:00 ハウスの片づけ

15:00 配達用の苗をトラックに積む

17:00 退社

未来図（標準的なキャリアパス ～業務経験や異動等について～）

入社直後



(5) 年後



(?) 年後

先輩に教わりながら様々な作業を経験し、農業の知識や技術を学びます。農地が広範囲に点在しているので、少しずつ道順や農地ごとの特徴も身につけます。

自分で作業の段取りや、点在する農地の効率的な作業順を考えられるようになり、作業スピードが上がります。失敗しても、先輩に頼るばかりでなく自分で対応できるようになってきます。

昇進し、各作業現場でリーダーとしての役割を担います。作業員が働きやすくなるために、作業環境の改善などにも積極的に取り組めるようになります。

先輩からのメッセージ（記入者：令和3年岩手大学卒）

〈入社理由〉

学生の頃から将来は岩手で農業に従事したいと考えており、県内の農業法人を探した際に新卒募集を拝見しました。会社説明会にてスマート農業に積極的に取り組んでいると伺い、これまで学んできたことを活用できるのではないかと考えました。

また、農業には休みがないというイメージがあり不安でしたが、休日がきちんと設定されており、福利厚生が手厚いこともご説明いただき、入社を決定いたしました。

〈入社して良かった点〉

先輩・後輩間や上司・部下間の垣根が低く、仕事に生じたふとした疑問や業務の改善点などを相談しやすいことが、非常にありがたく感じています。

更に会社でフォークリフトやドローンといった様々な資格の習得を支援して下さるので、自分のスキルを磨き、たくさんの業務にチャレンジできるのも良い点だと思います。

〈仕事のやりがい〉

収穫した作物を見た時が最もやりがいを感じます。春から毎日行ってきた作業の成果が目に見える形で表れ、大きな達成感が得られます。自分達の頑張りが収量という分かりやすい結果になるので、翌年からの仕事に対するモチベーションにも繋がります。

日々の仕事の中でも、自分なりに工夫して上手くいったときや機械の操作の上達を実感できた時、とても心が踊ります。

〈地元就職のよさ〉

住み慣れた土地で働ける、というのが一番の利点だと思います。就職すると生活サイクルや人間関係などの自身を取り巻く様々な環境が大きく変化して、心身に大きな負荷がかかってしまいます。しかし、地元就職ならば住環境の変化が少ない分、負荷が軽減されて働きやすくなると思います。



ハローワーク北上

受理番号4-8